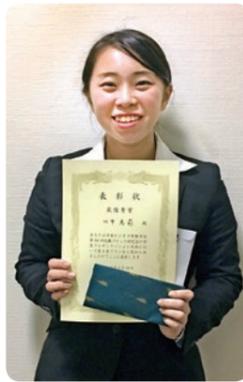


ライフプランニング学科の●●●さんが
日本ビジネス実務学会で最優秀賞



ライフプランニング学科4年の●●●さんが、2月18日(日)に開催された「ビジネス実務学会第54回近畿ブロック研究会学生プレゼンテーション大会」で最優秀賞を受賞しました。発表のタイトルは「地域農家と連携した子供食育への取り組み～学生団体『植畑育子』の活動を通して～」。植畑育子は、樟蔭の畑で野菜を育てているライフプランニング学科の学生グループ名です。収穫した野菜を子どもたちと一緒に味わうイベントなども開催しています。「この取り組みを分かりやすく伝えるには

どうすればいいかを考え、聞き手側に立った発表を心掛けました。2回目の挑戦で最優秀賞がいただけ、とてもうれしい。この経験を糧に、残りの大学生活も充実させていきたい」と話しています。



国文学科生の書評が「週刊読書人」に掲載

国文学科の学生の書評が「週刊読書人」の「書評キャンパス 大学生がススめる本」のコーナーに掲載されました。WEB版 (<http://dokushojin.com/>) にも掲載されていますので、ぜひご覧ください。

受賞・祝辞



掲載者一覧

- 国語・国文学コース(古典文学ゼミ)の●●●さん(2018年3月卒業)の「夜のピクニック」(恩田陸著、新潮社) 3232号(3月23日)
- キャラクター文芸コース4年生の●●●さんの「上村一夫 美女解体新書」(松本品子編、国書刊行会) 3235号(4月13日)
- 創作表現コース4年生の●●●さんの「隣の家の少女」(ジャック・ケッチャム著、扶桑社) 3236号(4月20日)
- 近現代文学ゼミの4年生、●●●さん「みどりのゆび」(モーリス・ドリュオン著、岩波書店) 3238号(5月11日)

田辺聖子文学館
ジュニア文学賞表彰式



田辺聖子文学館が文部科学省の後援を受けて主催する「第10回田辺聖子文学館ジュニア文学賞」の表彰式を3月20日(火)、シエラトンホテル大阪で行いました。最高賞の「田辺聖子賞」に輝いた東京都・お茶の水女子大学附属中学校3年の●●●さん、埼玉県・星野高校2年の●●●さんらに賞状が手渡されました。

田辺聖子文学館ジュニア文学賞は、表現力豊かな若い世代を育成することを目的に、全国の中学生・高校生を対象に優秀な作品を募り、表彰しています。今回は小説・エッセイ・読書体験記の3部門に3,949作品が集まり、文学館館長で審査委員長の中西進さんは「社会に出て言葉を楽しむ、言葉に誠実であってほしい」と述べました。



- 読書体験記部門 優秀賞を受賞した●●●さんの部で
- さん
 - さん
 - さん
- 読書体験記部門 中学生の部 佳作 樟蔭中学校3年 ●●●さん
- ※学年は受賞当時を記載

●●●さんが剣道初段に合格

高校の留学生、●●●さんが11月23日(木・祝)に行われた「剣道段位審査会」(大阪府剣道連盟主催)で初段に合格しました。ヴィクトリアさんは2017年4月から本校で学びました。日本に来てから剣道を始め、剣道部で稽古を積んできました。そこには、本人の努力はもちろん、頼りになる先輩、励まし合える友だち、応援してくれる後輩、指導して頂いた先生、背中を押してくれたホストファミリーなど、たくさんの支えがありました。支えて頂いた皆さんに感謝の気持ちを表そうと、初段の審査に挑みました。見事審査に合格し、初段が授与されました。



新体操「AGGアジア・パシフィックカップ」優勝

5月4日(金・祝)～6日(日)に中国・成都市体育学院で開催された「第1回AGGアジア・パシフィックカップ選手権大会」で新体操の高校チームが優勝しました。初開催の大会で「樟蔭」の名前を世界にアピールすることができました。大会はオーストラリア、香港、マレーシア、カザフスタン、日本、中国の6か国15チーム、約200人の選手が参加し、美しく迫力ある演技を披露しました。樟蔭高校チームは、完成度の高い演技を披露し、中国の皆さんからひととき大きな拍手喝采を受けました。また、開会式では高校3年の●●●さんが選手代表として、AGG競技ミックスに出場した男子選手とともに英語で選手宣誓をしました。

商品化
「まるやかポン酢
「ポンまる」を



×香芝市
×株式会社リベルテ

ライフプランニング学科の学生が香芝市産官学連携推進事業として、株式会社リベルテ(香芝市)と協働し、オリジナルポン酢「ポンまる」を商品化した。

ポン酢の試食やラベルデザインのアンケートなど、学科の学びを生かした市場調査を行い、商品名や商品ラベル、キャラクターを考案しました。原材料はすべて国産、無添加。奈良県産の醤油とコブを使用し、酸味を抑え目にした商品です。学生たちは「酸味の苦手な女性や子どもたちにもおいしさ



を伝えたいという生産者の思いを形にできてうれしい」と話しています。
学生が考案したキャラクター「ポンまるみ(左)とたけっしー(右)」

×東大阪市
ナイトミュージアム2017
ドレスの光のオブジェ展示



12月9日(土)、化粧ファッション学科デザイン研究室の学生が東大阪市民美術センターの依頼を受け、イベント「ナイトミュージアム2017」に参加し、光のオブジェを展示しました。ファッションとデザインを学ぶ学生らしく、ドレスをイメージしたオブジェを作りました。まず、デザインモデルを制作し、型紙を設計した後、ロール状の和紙にインクジェットプリンターで着色。ジャバラ折りの手法で一つ一つ手作業でドレスの形に折り上げ、約100点を完成させました。色とりどりのドレスの内側にLED照明を置き、「Christmas Paper Dress Fashion Show」として披露しました。

×株式会社あみだ池大黒
新しいおこし「pon pon ponne(ポンポンポンヌ)」を開発



日本経済新聞社との連携講座として、健康栄養学部の学生と1805年創業の菓子店、株式会社あみだ池大黒が「pon pon ponne(ポンポンポンヌ)」を開発しました。学生や女性をターゲットにアンケート調査し、100種類を超える試作から選び抜いた「アールグレイ×キャラメル」「ヨーグルト×カレー」「ブラックペッパー×チーズ」の3種類を商品化。パウダーをふりかけ、「振って楽しい、二度おいしい」お菓子上がっています。pon pon Ja pon高島屋大阪店で限定販売中です。



×東大阪市
第41回東大阪市民ふれあい祭り

5月13日(日)に行われた「第41回東大阪市民ふれあい祭り」は、あいにくの雨の中での開催となりました。中学校・高校の生徒は、パレードのオープニングセレモニーでダンス部が演技を披露した後、雨が強くなり、バントワリング部、ポンポンチア部、吹奏楽部の番が中止となり、この日を楽しみにしていた生徒たちには残念な結果となりました。小阪駅前ステージでは大学演劇部が公演し、最後まで演じ切りました。また、学生運営委員会としてくすのき祭実行委員会の学生が加わり、裏方で祭りを支えました。皆さん、お疲れさまでした。



×東大阪市
×花園本町商店街
「指さし会話シート」「商店街ガイドマップ」を作成

東大阪市商店街活性化地域連携事業として、国際英語学科の学生が花園本町商店街と協働し「指さし会話シート」と「商店街ガイドマップ」を作成しました。2019年にラグビーワールドカップが花園ラグビー場で開催されるのを前に、外国人観光客に向け、言葉が通じなくても指をさせばコミュニケーションが図れるように考案しました。学生は、店で必要となるフレーズ(日本語・英語)を調査し作成したあと、実際にネイティブ講師と共に各店舗を回り、確認作業を重ね完成度を高めていきました。



2017年度 学生表彰

学業や課外活動等において顕著な成績を収め、他の学生の範となった学生に対し、その功績を讃えました。学業優秀者表彰では森平蔵賞が8人に、学業奨励賞が66人に贈られ、課外活動等表彰では学長賞が34団体と、個人4人に贈られました。



1 学業優秀者表彰 学業において研鑽に励み、他の学生の範となった個人を表彰します。

森平蔵賞 (2018年3月卒業生) 在学中の学業成績が評価

- (国文) ●●●●●(国際英語) ●●●●●(健康栄養) ●●●●●(被服)
- (ライフプランニング) ●●●●●(臨床心理) ●●●●●(心理) ●●●●●(児童)

学業奨励賞 2017年度中の学業成績が評価 ※ ()内は2017年度の年生を記載

<p>◆ 国文</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(1) ●●●●●(2)</p> <p>●●●●●(2) ●●●●●(3) ●●●●●(3)</p> <p>◆ 国文/国語・国文学コース</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 国文/創作表現コース</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 国文/キャラクター芸文コース</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 国際英語</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(2) ●●●●●(3)</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 健康栄養/管理栄養士専攻</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(1) ●●●●●(1)</p> <p>●●●●●(2) ●●●●●(2) ●●●●●(2)</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(3) ●●●●●(3)</p> <p>●●●●●(4) ●●●●●(4)</p>	<p>◆ 健康栄養/食物栄養専攻</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(2) ●●●●●(3)</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 被服/被服学専攻</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(4)</p> <p>◆ 被服/化粧品専攻化粧品文化コース</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(4)</p> <p>◆ 化粧品ファッション/化粧品専攻化粧品文化コース</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(2)</p> <p>◆ 被服/化粧品専攻美容コース</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(4)</p> <p>◆ 化粧品ファッション/化粧品専攻美容コース</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(2)</p> <p>◆ 化粧品ファッション/ファッション学専攻</p> <p>●●●●●(1)</p> <p>◆ 化粧品ファッション/被服学専攻</p> <p>●●●●●(2)</p>	<p>◆ ライフプランニング</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(1) ●●●●●(2)</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(3) ●●●●●(4)</p> <p>◆ 臨床心理</p> <p>●●●●●(4)</p> <p>◆ 心理</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(2) ●●●●●(2)</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(3) ●●●●●(4)</p> <p>◆ 児童</p> <p>●●●●●(1) ●●●●●(1) ●●●●●(1)</p> <p>●●●●●(2) ●●●●●(2) ●●●●●(2)</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(3) ●●●●●(3)</p> <p>●●●●●(3) ●●●●●(4) ●●●●●(4)</p>
--	---	--

2 課外活動等表彰 課外活動において優秀な成績を収めた個人または団体を表彰します。 ※ ()内は2017年度の年生を記載

学長賞 個人

- (国際英語3年生) 【理由】韓国で行われた国際大学生大会において、英語で20分間のプレゼンテーションを行い優秀な成績を収めました。
- (ライフプランニング3年生) 【理由】新体操の国内大会で優秀な成績を収めました。
- (国際英語3年生) 【理由】韓国で行われた国際大学生大会において、英語で20分間のプレゼンテーションを行い優秀な成績を収めました。
- (ライフプランニング4年生) 【理由】新体操及びAGGの国内・国際大会で優秀な成績を収めました。

学長賞 団体(代表者)

- ノートテーカー ●●●●●(ライフプランニング4年生)
- 健康レシピづくりプロジェクト ●●●●●(健康栄養4年生)
- 大相撲芝居場所に係る商品開発プロジェクト ●●●●●(ライフプランニング4年生)
- 花園ラグビー弁当開発プロジェクト ●●●●●(健康栄養4年生)
- しあわせ運び隊 ●●●●●(児童4年生)
- グリムプロジェクト2017 ●●●●●(児童3年生)
- KSK10 子どもが集まる商店街 ●●●●●(ライフプランニング3年生)
- Shoin Cafesta ●●●●●(ライフプランニング3年生)
- キャンドルナイト ●●●●●(ライフプランニング3年生)
- 知るも知らぬも百人一首 ●●●●●(国文3年生)
- お聖さんとゆかいな仲間たち ●●●●●(国文3年生)
- English Festival at Shoin Women's University ●●●●●(国際英語2年生)
- わくわく学校Ⅱ ●●●●●(児童2年生)
- 植煙育子 ●●●●●(ライフプランニング3年生)
- アラモード ●●●●●(健康栄養1年生)
- はらぺこ ●●●●●(健康栄養2年生)
- もん。 ●●●●●(児童3年生)
- グリーンティー ●●●●●(健康栄養1年生)
- チームミックスジュース ●●●●●(健康栄養3年生)
- Hang ●●●●●(健康栄養1年生)
- ボン酢ブランド化プロジェクト ●●●●●(ライフプランニング3年生)
- 指さしシート・商店街ガイドマップ制作プロジェクト ●●●●●(国際英語3年生)
- オリジナル婚姻届及び出生・婚姻届記念証制作プロジェクト ●●●●●(被服3年生)
- ナイトミュージアムプロジェクト ●●●●●(被服3年生)
- ヤング・ジャパニーズ(YJ) ●●●●●(心理1年生)
- いちご大好きチーム ●●●●●(健康栄養3年生)
- 巫女チーム ●●●●●(健康栄養2年生)
- MARKY ●●●●●(健康栄養2年生)
- 地下のつどい ●●●●●(健康栄養2年生)
- ラベージュ ●●●●●(健康栄養2年生)
- なるまり ●●●●●(児童2年生)
- ThreeColors ●●●●●(健康栄養2年生)
- ふたばまる ●●●●●(健康栄養2年生)
- フルーツお土産隊 ●●●●●(ライフプランニング3年生)

各種団体による表彰 (2018年3月卒業生)

- 全国栄養士養成施設協会 ●●●●●(健康栄養)
- 日本フードスペシャリスト協会 ●●●●●(健康栄養)
- 日本衣料管理協会(1級) ●●●●●(被服)
- 日本衣料管理協会(2級) ●●●●●(被服)
- 美容師養成施設(大阪府知事) ●●●●●(被服)
- 日本ソーシャルワーク教育学校連盟 ●●●●●(臨床心理)
- 全国保育士養成協議会 ●●●●●(児童)



夢に向かって資格を取得
挑戦の先に新しい自分を発見

ライフプランニング学科4年生

●●●●●さん

ライフプランニング学科4年生の●●●●●さんは、ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定2級、宅地建物取引士(宅建)資格試験に見事合格。金融業界で働きたいという夢に向かってチャレンジを続けました。



左から日商簿記検定3級、FP2級、宅建の合格証書

ファイナンシャル・プランニング技能士

資産運用やライフプランの立案、相談に必要な知識を有する専門家を示す国家資格

宅地建物取引士

不動産取引の専門家を示す国家資格

◆独学で挑戦した宅建

宅建は、FP2級を勉強しているときに不動産分野にも興味を持ち、挑戦しました。不動産会社に勤める父に勧められたことも大きかったです。専門用語の読み方すら分からないところからのスタートでした。自分で調べても分からないところは父に教わりながら1日3時間、みっちり勉強するようにしました。

毎日、テキストを読み上げながら書いて、覚えました。それから5年分の過去問題を繰り返し、解いていく。1回終えたら、また最初から、その繰り返しでした。間違えたところは「正」の字で間違えた回数を書き、テキストを見返しながら叩き込みました。法律が変わり、勉強し直さなければならぬところもあって正直、大変でした。

最初のうちは勉強すればするほど、点数が上がって楽しかったのですが、あるところからはいくら勉強しても点数に反映されず、何度もくじけそうになりました。そんな時は、家族や友だちの「頑張れ」の言葉が励みになり、本当にありがたかったです。

1回目の試験は残念ながら不合格でしたが、2回目の試験では「自分でできることはすべてやり遂げた。これでダメだったら専門学校へ行くしかない」という覚悟で挑

みました。合格証書が届いた日は飛び上がるほどうれしかったです。

◆継続する大切さ

実は、私はこれまで定期試験は一夜漬けをしたり、夏休みの宿題は最後にまとめて仕上げるタイプでした。資格の勉強を通して、継続は力なりということを知りました。私が実践した勉強法は、とても基本的なことですが、「毎日勉強する」を習慣づけることです。私の場合1日何時間と決めて、まず最初の3日間継続してみる。すると不思議なことに4日目からは無理なく机に向かえます。ですから、息抜きに友だちと遊んだ後でも、体調が悪い時でも、難なく続けられました。これからも必要な資格を取得していこうと思っています。残りの学生生活で簿記2級にも挑戦したいですね。

ライフプランニング学科ではFP取得のバックアップはもちろん、授業の中で、地域の人と関わりながら社会や生活について幅広く学びました。それらを通して、卒業後は人の背中をポンと押してあげられるような、周りの人に頼ってもらえるような仕事をしたいと自分のなりたい姿も見えてきました。できれば専門知識を生かして多くの人の生活をサポートしたいと思っています。



学校法人樟蔭学園の2017(平成29)年度の決算概要

学校法人樟蔭学園の2017年度(平成29年度)の決算について、「資金収支計算書」「活動区分資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」それぞれの概略を、「学校法人会計の概要」説明を含め報告いたします。
 なお、樟蔭学園のホームページにおいて、財務状況について開示しております。
<http://www.osaka-shoin.ac.jp/disclosure/finance/>

(1) 学校法人会計の概要

学校法人の作成する計算書類等の内容がより一般にわかりやすく、社会から一層求められている説明責任を的確に果たすことができるものとし、学校法人の適切な経営判断に一層資するものとするという考え方から、学校法人会計基準が平成27年4月より改正されました。
 学校法人の決算書は「資金収支計算書」「消費収支計算書」「貸借対照表」の3つの財務諸表で構成されていますが、その内の消費収支計算書が、「事業活動収支計算書」に変更されました。また、資金収支計算書及び貸借対照表については、若干の科目の変更がされ、新たに「活動区分資金収支計算書」を作成することとなりました。

「資金収支計算書」は、当該会計年度(4月1日～3月31日)の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにします。

「活動区分資金収支計算書」は、資金収支計算書の決算額を、3つの活動(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)ごとに区分し、活動ごとの資金の流れを明らかにします。

教育活動による資金収支により、キャッシュベースでの本業である教育活動の収支状況を見ることができ、施設整備等活動による資金収支により、当該年度に施設整備の活動が行われたか、その財源はどうかであったかを見ることができます。その他の活動による資金収支では、借入金の収支・資金運用の状況等主に財務活動を見ることができま

「事業活動収支計算書」は、当該会計年度の活動(教育活動・教育活動外・特別)に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入後の均衡の状態を明らかにします。また、基

本金組入後の収支状況に加えて、基本金組入前の収支状況も表示します。事業活動収入は、従前の帰属収入に相当し、学校法人に帰属する負債とならない収入をい、事業活動支出は、従前の消費支出に相当し、当該会計年度において消費する資産の取得価額及び当該会計年度における用役の対価等になります。

事業活動収入において、経常的な収支(バランスを表す「教育活動収支」と「教育活動外収支」、臨時的な収支(バランスを表す「特別収支」を設定しており、当年度の収支(バランス)の改善又は悪化の原因が経常的なものか、その年度限りの臨時的な要素によるものかを判断できます。

事業活動収入から事業活動支出を控除した額「基本金組入前当年度収支差額(従来帰属収支差額)」から、固定資産を取得するための支出や積立金などで構成される基本金組入額を控除して、当該会計年度の収支の均衡状態を「当年度収支差額」で表します。「貸借対照表」は、学校法人の資産・負債・純財産(正味財産)を把握し、財政状態を明らかにした、長期的な運営の方向性を決めるための財務諸表です。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度ごとの状況を表す一方、貸借対照表は、今までの学校法人の活動を行ってきた積み重ねの結果を表します。企業会計と同じく、借方に資産、貸方に負債・純資産を計上し、企業会計の貸借対照表と構造は似ています。

学校法人の収支状況を見るには、事業活動収支計算書の「基本金組入前当年度収支差額」に注目します。

この収支差額は、事業活動収入から事業活動支出を差し引いたもので、企業会計でいう収益から費用を差し引いた利益に相当するものであ

ります。学校法人は一般の企業に比べ極めて公共性が高く、安定した経営を維持して行く必要があるため、この利益は利潤ではなく、学校の施設設備等の取得財源や借入金の返済財源となるものです。つまり、基本金組入前当年度収支差額によって、当該年度の施設設備等の充実、借入金返済、将来の施設設備の更新等のための引当特定資産等の充実に利用されることとなります。

そして、学校法人会計基準は、その財源(学校法人を継続的に維持すべき財源)に充当すべき額を基本金とし、事業活動支出に充てる前の事業活動収入のうちから控除して組入れる(確保する)こととなっています。

基本金組入前当年度収支差額がプラスの場合は、当該年度において自己資金が確保されていることを表し、マイナスの場合は、事業活動収入で事業活動支出を賄えない状態であり、基本的には過年度において蓄積された自己資金を食い潰すか、借金をしない限り経営が成り立たないことを示しています。

ただ、収支状況は単年度のみを見るだけでは判断出来ませんので、過去数年間の傾向や今後の収支の予測を考慮する必要があります。

一般の企業の経営が利益追求を目的としているのに対して、学校法人の経営は長期安定的に教育・研究活動を継続することに主眼がおかれています。学校法人の財務諸表は、学校が、教育・研究活動の質的向上を限りながら、いかに安定的な余裕資金を維持し、資産を形成しているかという視点で見ることが重要であります。

(2) 決算の概要(前年度決算との対比)

1. 資金収支計算書 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

科目	2017年度決算額	2016年度決算額	増減	備考
収入の部				
学生生徒等納付金収入	3,630,147	3,540,530	89,617	
手数料収入	50,732	59,232	△ 8,500	
寄付金収入	101,601	68,749	32,852	
補助金収入	792,581	971,723	△ 179,142	
資産売却収入	295,909	1,336,275	△ 1,040,366	
付随事業・収益事業収入	27,027	32,067	△ 5,040	
受取利息・配当金収入	39,620	33,003	6,617	
雑収入	175,505	142,998	32,507	
借入金等収入	0	0	0	
前受金収入	285,174	291,091	△ 5,917	
その他の収入	530,436	392,357	138,079	
資金収入調整勘定	△ 471,041	△ 585,133	114,092	
前年度繰越支払資金	1,462,145	929,659	532,486	
収入の部合計	6,919,836	7,212,551	△ 292,715	
支出の部				
人件費支出	3,022,225	3,004,520	17,705	
教育研究経費支出	798,625	834,877	△ 36,223	
管理経費支出	387,305	353,347	33,958	
借入金等利息支出	13,571	3,986	9,585	
借入金等返済支出	461,130	300,000	161,130	
施設関係支出	219,934	1,055,356	△ 835,422	
設備関係支出	52,164	55,839	△ 3,675	
資産運用支出	824,693	196,454	628,239	
その他の支出	253,538	196,586	56,952	
資金支出調整勘定	△ 340,014	△ 250,559	△ 89,455	
翌年度繰越支払資金	1,226,636	1,462,145	△ 235,509	
支出の部合計	6,919,836	7,212,551	△ 292,715	

科目	2017年度決算額	2016年度決算額	増減	備考
教育活動による資金収支				
学生生徒等納付金収入	3,630,147	3,540,530	89,617	
手数料収入	50,732	59,232	△ 8,500	
特別寄付金収入	75,195	26,940	48,255	施設設備寄付金除く
一般寄付金収入	16,990	15,449	1,541	
経常費等補助金収入	792,581	808,732	△ 16,151	施設設備補助金除く
付随事業収入	27,027	32,067	△ 5,040	
雑収入	175,505	142,784	32,721	
教育活動資金収入計	4,768,177	4,625,734	142,443	
人件費支出	3,022,225	3,004,520	17,705	
教育研究経費支出	798,654	834,877	△ 36,223	
管理経費支出	387,305	353,347	33,958	
教育活動資金支出計	4,208,184	4,192,744	15,440	
差引	559,993	432,990	127,003	
調整勘定等	30,500	27,536	2,964	前受金、未収入金、未払金、前払金
教育活動資金収支差額	590,493	460,526	129,967	
施設整備等活動による資金収支				
施設設備寄付金収入	9,416	26,360	△ 16,944	施設設備以外の寄付金除く
施設設備補助金収入	0	162,991	△ 162,991	施設設備以外の補助金除く
引当特定資産取崩収入	7,517	26,360	△ 18,843	
雑収入	0	312	△ 312	
施設設備売却収入	16,933	216,023	△ 199,090	
施設整備等活動資金収入計	219,934	1,055,356	△ 835,422	
設備関係支出	52,164	55,839	△ 3,675	
引当特定資産繰入支出	49,462	99,046	△ 49,584	
施設整備等活動資金支出計	321,560	1,210,241	△ 888,681	
差引	△ 304,627	△ 994,218	689,591	
調整勘定等	161,067	48,308	112,759	未収入金、未払金
施設整備等活動資金収支差額	△ 143,560	△ 945,910	802,350	
小計(教育活動+施設整備)活動資金収支差額	446,933	△ 485,384	932,317	
その他の活動による資金収支				
有価証券売却収入	295,909	1,335,963	△ 1,040,054	
引当特定資産取崩収入	224,489	56,612	167,877	
貸付金回収収入 その他	9,412	6,511	2,901	
小計	529,810	1,399,086	△ 869,276	
受取利息・配当金収入	39,620	33,003	6,617	
過年度修正収入	0	214	△ 214	
その他の活動資金収入計	569,430	1,432,303	△ 862,873	
借入金等返済支出	461,130	300,000	161,130	
有価証券購入支出	503,742	39,563	464,179	
引当特定資産繰入支出	271,489	57,845	213,644	
貸付金支払支出 その他	1,940	13,659	△ 11,719	
小計	1,238,301	411,067	827,234	
借入金等利息支出	13,571	3,986	9,585	
その他の活動資金支出計	1,251,872	415,053	836,819	
差引	△ 682,442	1,017,250	△ 1,699,692	
調整勘定等	0	620	△ 620	未収入金
その他の活動資金収支差額	△ 682,442	1,017,870	△ 1,700,312	
支払資金増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 235,509	532,486	△ 767,995	
前年度繰越支払資金	1,462,145	929,659	532,486	
翌年度繰越支払資金	1,226,636	1,462,145	△ 235,509	

2. 活動区分資金収支計算書 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

科目	2017年度決算額	2016年度決算額	増減	備考
教育活動による資金収支				
学生生徒等納付金収入	3,630,147	3,540,530	89,617	
手数料収入	50,732	59,232	△ 8,500	
特別寄付金収入	75,195	26,940	48,255	施設設備寄付金除く
一般寄付金収入	16,990	15,449	1,541	
経常費等補助金収入	792,581	808,732	△ 16,151	施設設備補助金除く
付随事業収入	27,027	32,067	△ 5,040	
雑収入	175,505	142,784	32,721	
教育活動資金収入計	4,768,177	4,625,734	142,443	
人件費支出	3,022,225	3,004,520	17,705	
教育研究経費支出	798,654	834,877	△ 36,223	
管理経費支出	387,305	353,347	33,958	
教育活動資金支出計	4,208,184	4,192,744	15,440	
差引	559,993	432,990	127,003	
調整勘定等	30,500	27,536	2,964	前受金、未収入金、未払金、前払金
教育活動資金収支差額	590,493	460,526	129,967	
施設整備等活動による資金収支				
施設設備寄付金収入	9,416	26,360	△ 16,944	施設設備以外の寄付金除く
施設設備補助金収入	0	162,991	△ 162,991	施設設備以外の補助金除く
引当特定資産取崩収入	7,517	26,360	△ 18,843	
雑収入	0	312	△ 312	
施設設備売却収入	16,933	216,023	△ 199,090	
施設整備等活動資金収入計	219,934	1,055,356	△ 835,422	
設備関係支出	52,164	55,839	△ 3,675	
引当特定資産繰入支出	49,462	99,046	△ 49,584	
施設整備等活動資金支出計	321,560	1,210,241	△ 888,681	
差引	△ 304,627	△ 994,218	689,591	
調整勘定等	161,067	48,308	112,759	未収入金、未払金
施設整備等活動資金収支差額	△ 143,560	△ 945,910	802,350	
小計(教育活動+施設整備)活動資金収支差額	446,933	△ 485,384	932,317	
その他の活動による資金収支				
有価証券売却収入	295,909	1,335,963	△ 1,040,054	
引当特定資産取崩収入	224,489	56,612	167,877	
貸付金回収収入 その他	9,412	6,511	2,901	
小計	529,810	1,399,086	△ 869,276	
受取利息・配当金収入	39,620	33,003	6,617	
過年度修正収入	0	214	△ 214	
その他の活動資金収入計	569,430	1,432,303	△ 862,873	
借入金等返済支出	461,130	300,000	161,130	
有価証券購入支出	503,742	39,563	464,179	
引当特定資産繰入支出	271,489	57,845	213,644	
貸付金支払支出 その他	1,940	13,659	△ 11,719	
小計	1,238,301	411,067	827,234	
借入金等利息支出	13,571	3,986	9,585	
その他の活動資金支出計	1,251,872	415,053	836,819	
差引	△ 682,442	1,017,250	△ 1,699,692	
調整勘定等	0	620	△ 620	未収入金
その他の活動資金収支差額	△ 682,442	1,017,870	△ 1,700,312	
支払資金増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 235,509	532,486	△ 767,995	
前年度繰越支払資金	1,462,145	929,659	532,486	
翌年度繰越支払資金	1,226,636	1,462,145	△ 235,509	

活動区分資金収支計算書(前年度決算との対比)の主な内容は、次のとおりである。

【教育活動による資金収支】
 教育活動資金収支差額…教育活動資金収支差額は、▲590,493千円となり、本業である教育活動でキャッシュフローが生み出せ、前年度より129,967千円増額となった。

【施設整備等活動による資金収支】
 施設整備等活動資金収支差額…施設整備等活動資金収支差額は、▲143,560千円となった。

【教育活動及び施設整備等活動による資金収支】
 本年度は施設整備費が前年度より少額となり、教育活動で生み出したキャッシュフローでまかなえ446,933千円となった。

【その他の活動による資金収支】
 その他の活動資金収支差額…その他の活動資金収支差額は、▲682,442千円となった。

【翌年度繰越支払資金】
 以上の結果、本年度の支払資金の増減額は▲235,509千円となり、翌年度に繰越された支払資金は、1,226,636千円となった。

3. 事業活動収支計算書 (2017年4月1日から2018年3月31日まで)

科目	2017年度決算額	2016年度決算額	増減	備考
収入				
学生生徒等納付金	3,630,147	3,540,530	89,617	
手数料	50,732	59,232	△ 8,500	
寄付金	92,377	42,830	49,547	
経常費等補助金	792,581	808,732	△ 16,151	
付随事業収入	27,027	32,067	△ 5,040	
雑収入	175,505	142,791	32,714	
教育活動収入計	4,768,369	4,626,182	142,187	
人件費	2,954,778	2,988,433	△ 33,655	
教育研究経費	1,569,613	1,569,643	△ 30	
管理経費	437,915	402,322	35,593	
徴収不能額等	5,128	5,658	△ 530	
教育活動支出計	4,967,434	4,966,056	1,378	
教育活動収支差額	△ 199,065	△ 339,874	140,809	
収入	39,620	33,003	6,617	
教育活動外収入計	39,620	33,003	6,617	
借入金等利息	13,571	3,986	9,585	
教育活動外支出計	13,571	3		

● 皆様とのコミュニケーションスペース

新任教員紹介

新任教員紹介 (順不同)
中高 英語科 中学校 副校長 小林 正樹
国際英語 教授 高橋 悟
ライフプランニング 教授 遠藤 晃男
化粧ファッション 教授 米倉 卓
児童教育 教授 松川 利広
健康栄養 准教授 赤尾 正
国際英語 講師 Ayed Hasian
健康栄養 講師 上田 由香理
健康栄養 講師 岡田 千晶
児童教育 講師 奥井 菜穂子
国際英語 講師 黒川 麻実
児童教育 講師 布施 仁
中高 国語科 常勤講師 田中 徹一
児童教育 専任講師 松本 麻友子

人事

人事
退任 (2018.3.31付)
●理事 田中 清人
●学園事務局/職員 池田 良子
●学園事務局/職員 中村 太一
●学園事務局/職員 岩崎 友香子
●学園事務局/職員 小川 哲郎
●学園事務局/職員 藤井 優
●学園事務局/職員 井井 正世
●学園事務局/職員 岡本 真季
●学園事務局/職員 瀧川 雅之
●学園事務局/職員 小南 達哉

寄付金応募へのお礼

この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。
●寄付者のご芳名(敬称略・順不同)
【高額寄付者】 木本 薫 藤 廣 敏 芦 田 功 岡 島 充 宜 小 泉 寛 志 長 畑 佳 子 坂 東 寿 一 松 本 秀 夫
【中等寄付者】 青 井 波 恵 清 水 勝 茂 文 沢 恵 昌 福 田 健 包 藤 原 一 洋 清 水 成 西 田 順 一 藤 井 昭 子 山 本 啓 之
【少額寄付者】 木 村 圭 秀 児 玉 純 野 田 聖 作 石 橋 啓 子 岡 本 純 一 近 藤 昌 浩 中 村 誠 治 深 田 征 紀 水 本 信 繁
【その他】 木 村 利 衣 津 田 さ くら 秋 山 信 子 内 田 伸 之 北 村 孝 好 中 野 香 織 濱 島 賢 慈 松 本 大 輔

春の公開講座
美しいマナーのレッスン
正しい敬語や美しい立ち居振る舞いについて、実習を交えながらお話しします。
日時 9月4日(火) 11:00~12:30
申込締切 8月15日(水)
定員 80名
受講料 500円

食卓上のフィロソフィー
~毎日の食卓の基本の美味しいレシピを学びましょう~
季節の恵みをたっぷり楽しむお料理は心と体を癒やします。今回のテーマは「初秋の中華料理」です。
日時 9月3日(月) 10:30~13:30
申込締切 8月8日(水)
定員 15名
受講料 3500円

幼稚園の園庭開放
地域の未就園の子どもたちを対象に、ご家庭ではなかなか経験できないような楽しい遊びを企画しています。
日時 7月21日(土)、8月25日(土)、9月10日(月)・29日(土)、10月5日(金)
いすれも10:00~12:00
9月は入園説明会も行います
対象 0~4歳までの未就園のお子さまと保護者(事前に申し込みが必要です)
費用:無料 定員:限定50名

美 Beautiful ヴァイオリンとピアノコンサート
音楽を構成する「様々な美」
ヴァイオリニスト日比浩一氏(本学客員教授)とピアニスト鈴木華重子氏によるコンサート。クラシックを中心に美しいメロディーをお届けします。
日時 8月5日(日)16:00~17:30(開場15:30)
場所 円形ホール
定員 180名
主催/お問い合わせ 大学 企画課
TEL:06-6723-8265
http://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/beautiful/

樟蔭杯 英語発表大会(小学生の部)
英語による発表大会に参加しませんか? ストーリーテリング、紙芝居、落語、プレゼンなど、自由なテーマで競い合います。
日時 8月26日(日)13:30~16:30(大学内にて)
募集期間 7月27日(金)まで
対象 大阪府・奈良近郊の小学校5~6年生女子児童
主催/お問い合わせ 学園 英語教育センター
TEL:06-6723-8219
http://www.osaka-shoin.ac.jp/eltc/kids_recital/index.html

センター開設記念 くすのき健康栄養フェア
「くすのき健康栄養センター」の開設記念として、「くすのき健康栄養フェア」を開催します。
日時 8月5日(日)11:00~15:00
場所 翔空館1F
申込不要 参加無料

樟蔭ホームカミングデー2018
日時:2018年10月27日(土)11:00~16:00
対象:30歳・40歳・50歳...など10歳区切りの高齢者を迎える学年の方
主催/お問い合わせ 樟蔭学園 学園広報課 TEL:06-6723-8263
※今回は昨年不開催だったため、2年分が対象となります。
※対象者の方には後日ご案内状をお送りします。

クラブ活動報告 2017年12月1日~2018年4月30日 ※学年は受賞当年を記載
中学校・高等学校
バドミントン部
●第43回全日本バドミントン選手権関西大会(1/27~1/28)
●第43回全日本バドミントン選手権関西大会(1/27~1/28)
●個人 ソロトワール女子U-15 第1位 ●●●●(中3年)
●第2位 ●●●●(中1年)
●第3位 ●●●●(中3年)
●第4位 ●●●●(中3年)
●第5位 ●●●●(中3年)
●第6位 ●●●●(中3年)
●第7位 ●●●●(中3年)
●第8位 ●●●●(中3年)
●第9位 ●●●●(中3年)
●第10位 ●●●●(中3年)
●第11位 ●●●●(中3年)
●第12位 ●●●●(中3年)
●第13位 ●●●●(中3年)
●第14位 ●●●●(中3年)
●第15位 ●●●●(中3年)
●第16位 ●●●●(中3年)
●第17位 ●●●●(中3年)
●第18位 ●●●●(中3年)
●第19位 ●●●●(中3年)
●第20位 ●●●●(中3年)
●第21位 ●●●●(中3年)
●第22位 ●●●●(中3年)
●第23位 ●●●●(中3年)
●第24位 ●●●●(中3年)
●第25位 ●●●●(中3年)
●第26位 ●●●●(中3年)
●第27位 ●●●●(中3年)
●第28位 ●●●●(中3年)
●第29位 ●●●●(中3年)
●第30位 ●●●●(中3年)
●第31位 ●●●●(中3年)
●第32位 ●●●●(中3年)
●第33位 ●●●●(中3年)
●第34位 ●●●●(中3年)
●第35位 ●●●●(中3年)
●第36位 ●●●●(中3年)
●第37位 ●●●●(中3年)
●第38位 ●●●●(中3年)
●第39位 ●●●●(中3年)
●第40位 ●●●●(中3年)
●第41位 ●●●●(中3年)
●第42位 ●●●●(中3年)
●第43位 ●●●●(中3年)
●第44位 ●●●●(中3年)
●第45位 ●●●●(中3年)
●第46位 ●●●●(中3年)
●第47位 ●●●●(中3年)
●第48位 ●●●●(中3年)
●第49位 ●●●●(中3年)
●第50位 ●●●●(中3年)
●第51位 ●●●●(中3年)
●第52位 ●●●●(中3年)
●第53位 ●●●●(中3年)
●第54位 ●●●●(中3年)
●第55位 ●●●●(中3年)
●第56位 ●●●●(中3年)
●第57位 ●●●●(中3年)
●第58位 ●●●●(中3年)
●第59位 ●●●●(中3年)
●第60位 ●●●●(中3年)
●第61位 ●●●●(中3年)
●第62位 ●●●●(中3年)
●第63位 ●●●●(中3年)
●第64位 ●●●●(中3年)
●第65位 ●●●●(中3年)
●第66位 ●●●●(中3年)
●第67位 ●●●●(中3年)
●第68位 ●●●●(中3年)
●第69位 ●●●●(中3年)
●第70位 ●●●●(中3年)
●第71位 ●●●●(中3年)
●第72位 ●●●●(中3年)
●第73位 ●●●●(中3年)
●第74位 ●●●●(中3年)
●第75位 ●●●●(中3年)
●第76位 ●●●●(中3年)
●第77位 ●●●●(中3年)
●第78位 ●●●●(中3年)
●第79位 ●●●●(中3年)
●第80位 ●●●●(中3年)
●第81位 ●●●●(中3年)
●第82位 ●●●●(中3年)
●第83位 ●●●●(中3年)
●第84位 ●●●●(中3年)
●第85位 ●●●●(中3年)
●第86位 ●●●●(中3年)
●第87位 ●●●●(中3年)
●第88位 ●●●●(中3年)
●第89位 ●●●●(中3年)
●第90位 ●●●●(中3年)
●第91位 ●●●●(中3年)
●第92位 ●●●●(中3年)
●第93位 ●●●●(中3年)
●第94位 ●●●●(中3年)
●第95位 ●●●●(中3年)
●第96位 ●●●●(中3年)
●第97位 ●●●●(中3年)
●第98位 ●●●●(中3年)
●第99位 ●●●●(中3年)
●第100位 ●●●●(中3年)

リレー★コラム

Column-13

『音楽に国境はない？』

大学 学芸学部 心理学科 山崎 晃男 教授



「ガンダン(太鼓)」を演奏する山崎先生

やまさき・てるお
●大学 学芸学部
心理学科 教授
兵庫県生まれ
2001年4月より大阪樟蔭女子大学に勤務。専門分野は認知心理学、音楽心理学。



「音楽に国境はない」よく聞くフレーズです。そう言われるのには、音楽が、特別な場合を除いて、明示的な意味を伝えないことが関係しています。特別な場合とは、例えばお店で「蛍の光」が流れると閉店時間が来たことが分かる、といった場合です。この場合、音楽は明示的な意味を表しますが、それを知らない外国の人には伝わりません。こうした場合を除けば、音楽は一般に明示的な意味を表さないで約束事への依存が言語よりは少なく、その分、国境がないか、あったとしても緩やかなのです。それでは、音楽は何を表すのでしょうか。昔から多くの議論がありますが比較的多くの方の納得が得られそうな答えとして、様々な感

情を表すというものがあります。私は以前、スウェーデン、フィンランド、フランス、インドそして日本からなる国際チームの一員として、音楽による感情コミュニケーションの研究を行いました。各国の伝統楽器(例えば日本からは胡弓)のプロ音楽家に様々な感情を表現してもらい、その演奏を各国の人に聴いてもらって表現されている感情を当ててもらうという実験です。その結果、「喜び」や「悲しみ」といった基本的な感情については演奏者や聴取者の国籍にかかわらずかなり正確に伝わりました。一方、「ユーモラス」や「スピリチュアル」といった複雑な感情については、国を超えて伝わる率がだいぶ落ちました。音楽に国境はないけれど方言の違いはある、といったところでしょうか。

ところで、私は「ダルマ・ブダヤ」というインドネシアの民族音楽(ガムランといいます)の演奏グループの代表として長年、演奏活動を行っています。今年のゴールデンウィークには、びわ湖ホールで開催された「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」でコンサートを行ったのですが、なぜガムランがクラシック音楽祭に呼ばれたのでしょうか。実は今年にはクロード・ドビュッシーの没後100年なのですが、ドビュッシーは1889年のパリ万博で初めて出展されたガムランを聴いて非常に感銘を受け、その後の作曲にも影響を受けたと言われている、そういう縁があったのでした。この時のガムラン演奏は、一人ドビュッシーだけではなくパリ中の大変な評判を呼び、新聞などにもその様子が度々取り上げられています。しかし、その時の演奏の詳細についてはあまり記録がなく、よく分かっていません。思うに、初めて聴いたパリの人々にガムランは大変な感銘を与えたものの、彼らには音楽としてのその詳細がよく理解できなかったため適切な記録もできなかったのではないのでしょうか。この時、音楽に国境があったのかなかったのか、なかなか難しいところです。

クには、びわ湖ホールで開催された「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」でコンサートを行ったのですが、なぜガムランがクラシック音楽祭に呼ばれたのでしょうか。実は今年にはクロード・ドビュッシーの没後100年なのですが、ドビュッシーは1889年のパリ万博で初めて出展されたガムランを聴いて非常に感銘を受け、その後の作曲にも影響を受けたと言われている、そういう縁があったのでした。この時のガムラン演奏は、一人ドビュッシーだけではなくパリ中の大変な評判を呼び、新聞などにもその様子が度々取り上げられています。しかし、その時の演奏の詳細についてはあまり記録がなく、よく分かっていません。思うに、初めて聴いたパリの人々にガムランは大変な感銘を与えたものの、彼らには音楽としてのその詳細がよく理解できなかったため適切な記録もできなかったのではないのでしょうか。この時、音楽に国境があったのかなかったのか、なかなか難しいところです。

STAFF @ SHOIN 13

高原三奈さん キャンパスライフサポート(学生支援課)

たかはら・みな ●奈良県出身。2008年3月大阪樟蔭女子大学卒業。ITセンター(当時)を経て、キャンパスライフサポートへ。趣味は登山。「登山は父の影響を受けて始めました。頂上で達成感とともに味わうおにぎりのおいしさは格別です」



学生一人ひとりに
細やかな対応を心掛け

キャンパスライフサポートには毎日、多くの学生がきます。学生生活全般をサポートする部署のため、業務内容は多岐にわたりますが、主に学生情報の管理、各種奨学金や学生に関する保険の手続き、課外活動や大学祭「くすのき祭」の運営支援を担当しています。

とりわけ「くすのき祭」は、学生が中心となつて運営するので、相談に乗ることも多くなります。不安そうだった顔が、本番が近づくにつれ、緊張感と責任感を持った表情に徐々に変化していくのがわかります。また、クラブや同好会の課外活動に同行する際には、学生の真剣な姿に感動させられることも。そんな学生の頑張っている姿を多くの人に知ってもらいたいと思い、ホームページで紹介しています。学生の喜ぶ顔、学生が成長していく過程を間近に見ることができると、大きなやりがいです。日々、学生たちと接していて感じるのは、みんな素直で、明るく、人懐っこい。そして活発です。私も卒業生ですが、今の学生よりずっとぶん受け身だったなあ、と反省するほどです。

この仕事は、数字で結果を表せませんが、学生一人ひとりに細やかな対応を心掛け、話しかけやすい雰囲気や笑顔を大事にしています。「何か分からないことがあればキャンパスライフサポートに行けば大丈夫」。そんな安心感を与えられる存在でありたいと思っています。

学生には勇気を出していろんなことにチャレンジしてほしい。壁にぶち当たっても乗り越えて、夢を叶えてほしいと願っています。



くすのき祭のパンフレット



学校法人 樟蔭学園

大阪樟蔭女子大学/大学院 樟蔭高等学校 樟蔭中学校 大阪樟蔭女子大学附属幼稚園